【令和５年６月７日　一般幹部候補生課程入校式　祝辞】

祝　　辞

本日，ここ海上自衛隊　第１術科学校大講堂において，第五十七期　一般幹部候補生課程の入校式が，厳粛に挙行されるに当たり，地元，江田島市民を代表して，お祝いの御挨拶を申し上げます。

幹部候補生課程に御入校の皆様，本日は誠におめでとうございます。

これから皆様は，旧海軍兵学校の伝統を受け継ぐ，ここ江田島の地で，部隊を統率するための，高い教養と技能を身に付けるべく，錬成訓練を受けることとなります。国防の要を担う皆様をお迎えできることは，江田島市として大きな喜びであり，心から歓迎を申し上げます。

現在，ウクライナ情勢が緊迫化し，核兵器使用のリスクへの懸念が高まっており，不安が世界中に広がっております。

先月には，「国際平和文化都市」である広島でＧ７サミットが開催されました。世界の平和と持続的な発展に向けた意見交換が行われ，「核兵器のない世界」への実現という共通認識が図られました。改めて，我が国の国防や，国際平和協力活動を担う自衛隊の皆様への期待が，より一層高まっていると感じております。

皆様におかれましては，ここ江田島で，幹部自衛官として，強い責任感と確固たる使命感をもって己を磨き，国民の負託に応え得る技量を身につけていただくことを，期待しております。

さて，皆様，御存知のとおり，ここ江田島市は，今から百三十五年前，明治二十一年，海軍兵学校が東京築地から移転し，その後，昭和三十一年に海上自衛隊をお迎えし現在に至る六十七年間，共存共栄・一体不可分の関係，少し柔らかい表現で言えば，相思相愛の関係を築き，皆様との縁や絆を大切に育んできた地でございます。

美しい自然に囲まれ，秀峰古鷹を望む風光明媚な瀬戸の島として親しまれており，四季折々には様々なイベントが予定されており，今週末の十日，十一日には，人の力のみで海・里・山をめぐるスポーツイベント「江田島ＳＥＡ ＴＯ ＳＵＭＭＩＴ２０２３」が開催されます。

厳しい訓練の合間にはこうした地域の催しにも御参加頂き，恵まれた自然や豊かな人情に触れ合いながら，江田島市との「縁」を紡ぎ「絆」を深めながら，思い出深い学生生活を送っていただきたいと思います。

そして，ここ江田島市での皆様の生活が，実りある充実したものになりますことを，強く祈っております。

結びになります。日本国の繁栄，海上自衛隊の益々の御隆盛，御発展，そして本日御参会の全ての皆様の御健勝と更なる御活躍を，心よりお祈り申し上げ，お祝いの言葉とさせていただきます。

令和五年六月七日

江田島市長　　明岳　周作